

団体名： 北九州市農産加工グループ協議会

代表者： 永津てるみ

所在地： 北九州市小倉南区徳吉西

#### 〔ポイント〕

平成14年4月、当該組織を構成する4団体が活動について意見交換等することを目的に当該組織を発足。平成17年には、2団体が当該組織に加入し、北九州市内で地場農産物を利用した加工食品を製造販売する農村女性グループ6団体で構成。

(ジャムハウス、梅の里工房、ひまわり農産加工グループ、瀬戸 sweet 倶楽部、パン工房米っこ、手作り工房ささやま)

当該組織は、各団体の農産加工品の製造販売の取組みとあわせ、北九州市内において食育等を含めた地産地消活動に取り組んでいる。

NPO法人男女・子育て環境改善研究所

NPO法人 食と文化でつくる北九州力の会

北九州市(農林課、男女共同参画センター“ムーブ”、各市民センター・公民館)

北九州市農業協同組合、北九東部農業協同組合

西南女学院大学、真颯館高等学校

#### 【活動内容】

北九州市内において、次世代を担う若者や都市に居住する一般消費者を対象に、食と農の理解促進、地場農産物を利用した伝統料理や加工食品(梅干し、味噌、米粉パンなど)等の伝承と普及、スローフード運動の促進を行っている。

1. 地産地消を活かした産地づくりや遊休農地の解消
2. 体験農業や観光農園、市民農園の推進等による生産者と消費者の交流活動(啓蒙、体験等)
3. 消費者との価値の共有を踏まえた新しい価値(ライフスタイルやビジネス)の創造活動
4. 消費者が中心になって組織的に地場農産物を応援する活動
5. 地域の直売所、加工施設等による地場農産物の利用促進
6. 地域の学校・福祉施設等における地場農産物の利用促進
7. 観光施設、地域内レストラン等での地場農産物の利用促進
8. 量販店等における地場農産物の利用促進
9. 地産地消活動と食育を結び付けた活動
10. 地産地消活動と環境保全、地域循環システムを結び付けた活動
11. 子供たちへの農業体験学習支援(学校内外教育)や直売所での食農教育等地産地消に取り組む人材の育成
12. 地場農産物の生産・加工技術等の伝承・普及・流通部門を含む地産地消に取り組む人材の養成(地域特産物マイスター等)
13. 地域の伝統料理や伝統作物を守り、活性化する「地域版スローフード運動」の促進
14. 地産地消の情報提供